

議案等 番号	件名	自由民主党														会派民主					公明党		無所属			賛成者数	反対者数	表決者数	議決結果	表決方法										
		松田議員	藤井議員	鹿島議員	山口議員	安田議員	常田議員	語堂議員	浜田一議員	中島議員	内田隆議員	内田博議員	齊木議員	浜崎議員	西川議員	広谷議員	野坂議員	島谷議員	川部議員	福田議員	藤縄議員	西村議員	坂野議員	森議員	尾崎議員						浜田妙議員	興治議員	伊藤議員	福岡議員	濱辺議員	澤議員	銀杏議員	福浜議員	市谷議員	山川議員
元年-3	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2020年度政府予算に係る意見書採択について 〔地方自治法第99条の規定に基づき、鳥取県議会から国の関係機関に対し、2020年度政府予算編成において次の事項が実現されるよう求める意見書を提出すること。〕 1 計画的な教職員定数改善を推進すること。 2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	24	10	34	不採択	起立
元年-4	「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書の提出について 〔鳥取県議会から国会及び政府に対して、「協同労働の協同組合法(仮称)」の制定に向け、国会での徹底した議論と速やかな制定を求める意見書を提出すること。〕	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	34	0	34	採択	起立
元年-5	精神障がい者の交通運賃割引制度の適用を求める意見書の提出について 鳥取県議会から国会及び関係行政機関に対して、精神障がい者の交通運賃割引制度の適用を求める意見書を提出すること。	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	31	3	34	趣旨採択	起立
元年-6	女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書の提出について 〔鳥取県議会から日本政府に対して、女性差別撤廃条約選択議定書をすみやかに批准するよう求める意見書を提出すること。〕	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	23	11	34	不採択	起立
元年-7	核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書の提出について 〔鳥取県議会から日本政府に対して、すみやかに核兵器禁止条約に調印することを求める意見書を提出すること。〕	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	33	1	34	趣旨採択	起立
元年-8	公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興について 〔鳥取県が発注する公共工事や業務委託について、公的サービスの質を確保するため、鳥取県が適切と考える賃金・報酬が事業に従事する労働者に確実に支払われるよう、公契約条例の制定に向けた検討を行うこと。〕	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	23	11	34	不採択	起立
元年-9	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出について 〔鳥取県議会から国に対し、次に掲げる項目を求める意見書を提出すること。〕 1 政府は、ワーキング・プアをなくすため、政治決断で最低賃金をすぐに1,000円以上に引き上げること。 2 政府は、全国一律最低賃金制度の確立など、地域間格差を縮小させるための施策を進めること。 3 政府は、中小企業への支援策を拡充すること。中小企業負担を軽減するための直接支援として、中小企業とそこで働く労働者の社会保険料負担や税の減免制度などを実現すること。 4 政府は、中小企業に対する大企業による優越的地位の濫用、代金の買い叩きや支払い遅延等をなくすため、中小企業憲章を踏まえて、中小企業基本法、下請二法、独占禁止法を抜本改正すること。	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	24	10	34	不採択	起立
元年-10	薬物乱用の防止に向けた意見書の提出について 〔地方自治法第99条の規定に基づき、鳥取県議会から国に対して、SNSにおける違法薬物売買の書き込みに対する対策を求める意見書を提出すること。〕	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	33	1	34	趣旨採択	起立

陳情

議案等番号	件名	自由民主党														会派民主					公明党		無所属			賛成者数	反対者数	表決者数	議決結果	表決方法													
		松田議員	藤井議員	鹿島議員	山口議員	安田議員	常田議員	語堂議員	浜田一議員	中島議員	内田隆議員	内田博議員	齊木議員	浜崎議員	西川議員	広谷議員	野坂議員	島谷議員	川部議員	福田議員	藤縄議員	西村議員	坂野議員	森議員	尾崎議員						浜田妙議員	興治議員	伊藤議員	福岡議員	濱辺議員	澤議員	銀杏議員	福浜議員	市谷議員	山川議員	由田議員		
元年-11	消費生活センターにおける「斡旋」の方法について 鳥取県消費生活センターから事業者に対する斡旋方法として、電話番号を設けていない企業に対しても、電子メールや問合せフォーム等による斡旋を行うよう、鳥取県議会から鳥取県執行部に対し求めること。	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	34	0	34	趣旨採択	起立
元年-12	小中学校通学路等における安全確保の推進と、危険箇所の再点検について 鳥取県執行部において、小中学校通学路などの危険箇所の再点検を行い、安全対策を強化し、所要の対策を行うこと。	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	33	1	34	趣旨採択	起立	

【凡例】

議決結果	議案は、「可決」「修正議決」「同意」「承認」「認定」「否決」「継続審査」「撤回承認」等の区分による。 請願陳情は、「採択」「趣旨採択」「一部採択」「一部趣旨採択」「研究留保」「不採択」「審議未了」の区分による。 「趣旨採択」とは、願意が妥当であって、実現の可能性がある程度認められるも、願意どおりに認められないものをいう。
------	---

賛否欄	「○」賛成 「×」反対 「議」議長 「副」副議長が議長の職務を代理 「除」除斥 「欠」欠席 「-」議場に不在であり、表決しなかった議員
-----	--

「請願」及び「陳情」は、委員長報告に対して、賛成であれば「○」、反対であれば「×」と記載している。
※議案の内容の詳細については、鳥取県議会ホームページの令和元年6月定例会の「付議案」をご覧ください。